

番号	規模 (m)	遺構	遺物	地形・土層堆積状況
1	12×0.7	-	-	層厚0.6m程の旧耕作土と見られる灰褐色粘土が連続して見られ、その下位がグライ化したシルト層となる。1m程掘削したが、地山層は確認できなかった。
2	12×0.7	-	-	中位に砂礫層が見られる以外は、1トレンチと同じ。
3	10×0.7	-	-	1トレンチと同じ。
4	-	-	-	湧水の為、掘削中止
5	12×0.7	-	土師質土器片	耕作土下位に旧耕作土である土師質土器片を含む灰褐色粘土が1mほど連続して見られる。調査範囲内で、地山層は確認できなかった。
6	12×0.7	-	-	旧耕作土中に砂礫層が見られる以外は、5トレンチと同じ
7	15×0.7	-	-	5トレンチと同じ
8	15×0.7	-	-	5トレンチと同じ
9	12×0.7	-	-	5トレンチと同じ

表15 トレンチ一覧



写真45 8トレンチ 全景



写真46 8トレンチ堆積状況

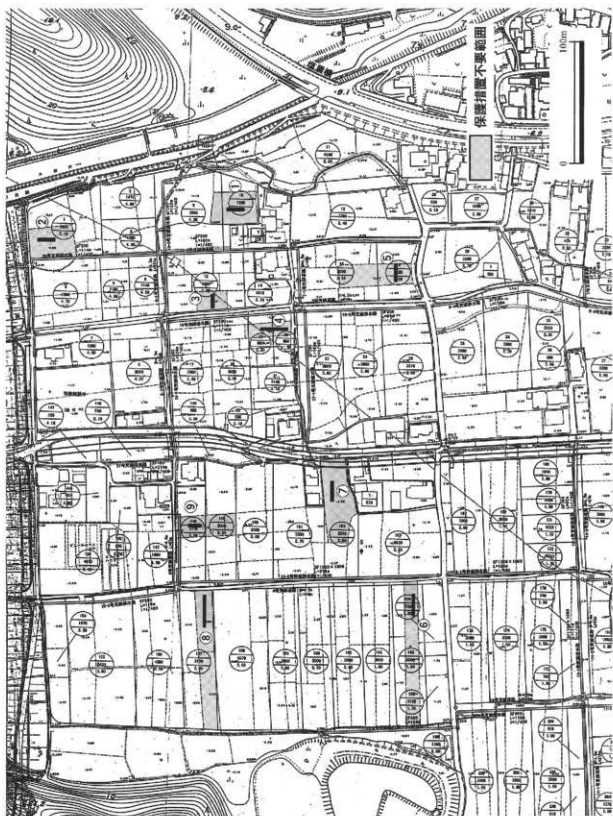


図36 トレンチ配置図

## 県営ため池等整備事業（南池）

### （位置と経緯）

調査対象地は、周知の埋蔵文化財包蔵地である壺谷窯跡に含まれる。周辺には高瀬窯跡などの辻古窯址群を構成する須恵器窯跡が点在している。

掘削予定範囲に2本のトレンチを設定し包蔵状況の確認を行った。

### （調査の結果及びまとめ）

1、2トレンチともに、堤体盛土の下位に黄褐色粘土の地山層が見られ、窯体や灰原等の窯跡に関係した遺構は確認できない。今回の調査対象範囲は、遺構・遺物が希薄な箇所と考えられる。

以上の結果から、別図3に示す今回の調査対象範囲については、文化財保護法に基づく保護措置が終了したと判断できる。



図37 調査地位置（「観音寺」）

番号	規模 (m)	遺構	遺物	地形・土層堆積状況
1	20×2	-	-	堤体盛土下位に黄褐色粘土の地山層が存在する。遺構・遺物は確認できない。
2	30×2	-	-	1トレンチと同じ。

表16 トレンチ一覧



写真47 対象地全景



写真48 2トレンチ全景

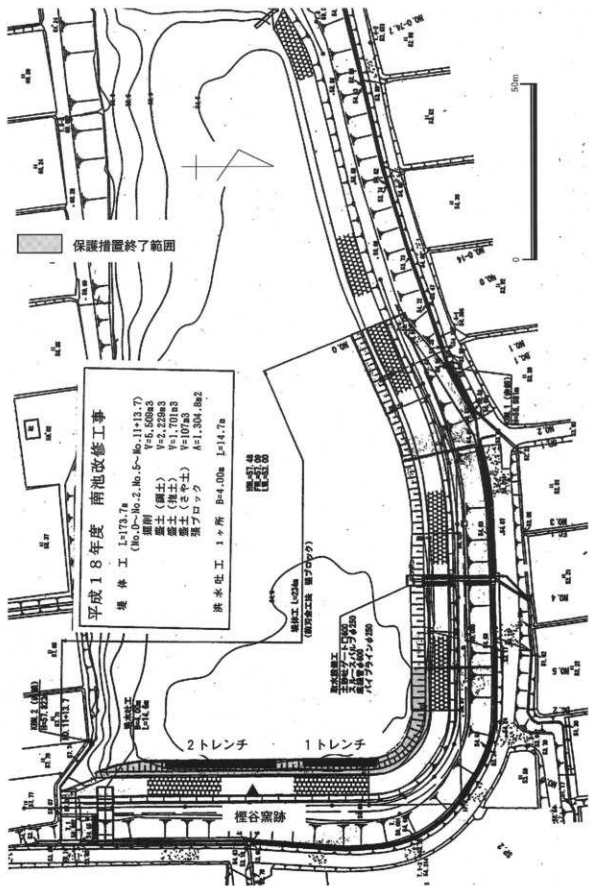


図38 トレンチ配置図

## 県営ため池等整備事業（政所池）

### （位置と経緯）

調査対象地は、周知の埋蔵文化財包蔵地である条里跡に含まれる。本事業は昨年度からの継続事業である。堤体前面と樋門が設置される箇所にトレンチを設定し包蔵状況の確認を行った。

### （調査の結果及びまとめ）

1 トレンチは、堤体盛土下位に近世期と見られる耕作土が残存していたが、地山層上面に遺構・遺物は認められなかった。2 トレンチでは、地山層の状況から、ため池内に築造時に地下げされている可能性が高いと判断できることから、遺構・遺物ともに滅失したと見られる。

以上の結果から、別図2に示す範囲については、文化財保護法に基づく保護措置が終了した。



図39 調査地位置（「高松南部」）

番号	規模 (m)	遺構	遺物	地形・土層堆積状況
1	21×1	-	-	堤体内に設定。堤防盛土下位に見られる灰色粘土を経て、黄灰色粘土の地山に至る。遺構・遺物なし。
2	36×5	-	-	ため池内に設定。築造時や浚渫の際に地下げされており、地山層である礫層が広範囲に現れる。遺構・遺物なし。

表17 トレンチ一覧



写真49 1 トレンチ全景



写真50 2 トレンチ全景

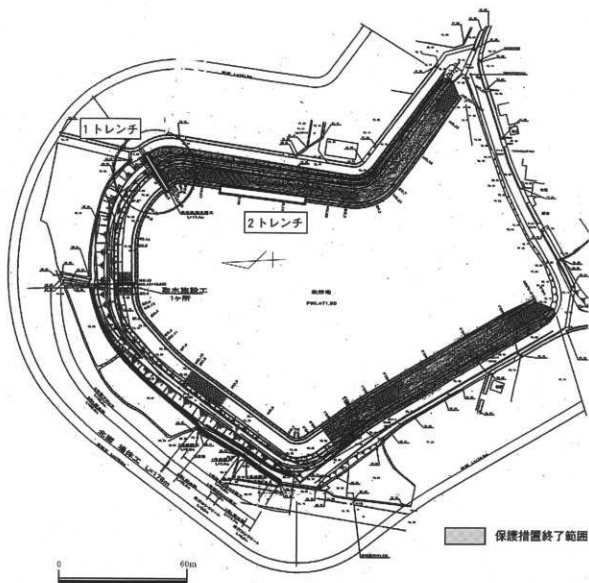


図40 トレンチ配置図

## 広域農道整備事業（西讃南部地区）

### （位置と経緯）

調査対象地は、周知の埋蔵文化財包蔵地である藤目山古墳群の範囲に含まれる。また、調査対象地東側には、現況で数基の横穴式石室をもつ円墳が確認できる。調査対象範囲となる農道建設予定地内には、墳丘を示す明確な高まりや横穴式石室は確認できないものの、周溝や石室の基底部等が残存している可能性を考慮し、確認調査を実施した。トレンチは、大幅に地形改変が行われていない丘陵の尾根筋や傾斜の緩い斜面部を中心に設定した。

### （調査の結果及びまとめ）

調査の結果、多くのトレンチにおいて、表土層下位に地山層である花崗岩盤が現れ、遺構・遺物は確認できなかった。調査対象地は、古墳群の中でも遺構が希薄な箇所に該当している可能性が高い。

以上の結果から、今回の調査対象範囲については、文化財保護法に基づく保護措置が終了したと判断できる。

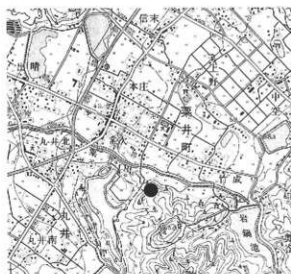


図41 調査地位置（「観音寺」）

番号	規模 (m)	遺 構	遺 物	地形・土層堆積状況
1	24×1	-	-	丘陵の尾根筋に設定。地表面下、約0.2mの深度で地山層である花崗岩盤に到達する。
2	12×1	-	-	丘陵頂部から斜面部に設定。地表面下、約0.2mの深度で地山層である花崗岩盤に到達する。
3	15×1	-	-	丘陵斜面部に設定。地表面下、約0.2mの深度で地山層である花崗岩盤に到達する。
4	6×1	-	-	丘陵斜面部に設定。地表面下、約0.6m深度で地山層である花崗岩盤に到達する。
5	5×1	-	-	谷部に設定。地表面から、丘陵斜面の流入土を経て、約1mの深度で地山層の黄褐色粘土に到達。

表18 トレンチ一覧

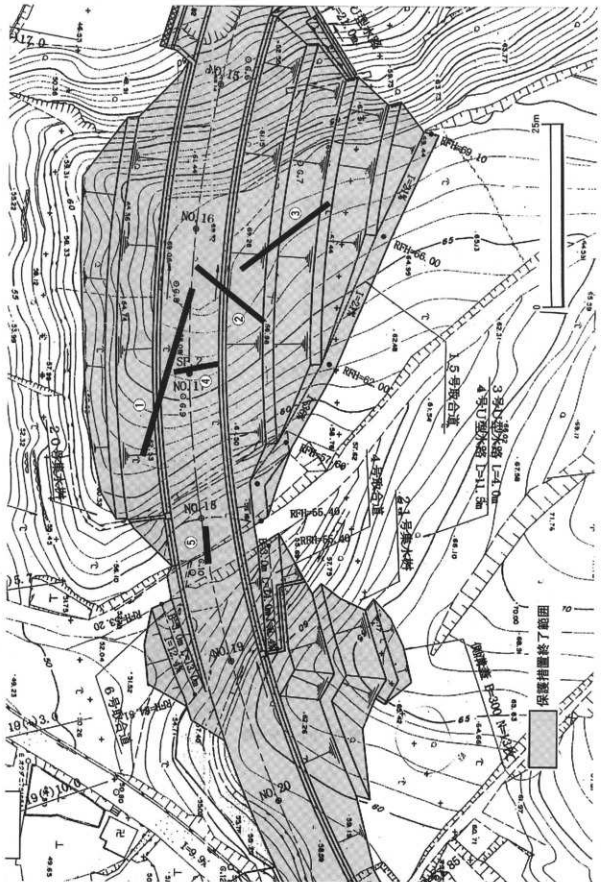


図42 トレンチ配置図





写真51 1トレンチ全景



写真52 1トレンチ全景



写真53 2トレンチ全景



写真54 3トレンチ全景

ふりがな	まいぞうぶんかざいしくつちようさほうこく
書名	埋蔵文化財試掘調査報告 XX
副書名	香川県内遺跡発掘調査
巻次	
シリーズ名	
シリーズ番号	
編著者名	信里芳紀
編集期間	香川県教育委員会
所在地	〒760-8582 香川県高松市天神前6番1号天神前分庁舎 電話 087-832-3784~3787
発行年月日	西暦2007年3月16日

所収遺跡	所在地	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積 (㎡)	調査原因
		市町村	遺跡番号					
俊正遺跡	丸亀市綾歌町岡田上	372021		34°13'22"	133°51'12"	2006.5.30 ~ 6.1	280.7	国道11号(坂丸バイパス)
東坂元秋常遺跡	丸亀市飯山町東坂元	372021		34°16'10"	133°51'14"	2006.8.28.29	44	国道438号(飯山工区)
西白方瓦谷遺跡	仲多度郡多度津町西白方	374041		34°15'6"	133°43'31"	2006.9.4~9.8	225	県道丸亀詫間豊浜線(多度津西工区)
多肥平塚遺跡	高松市多肥上町	372013		34°17'39"	133°43'31"	2006.10.11~10.18	245	県道太田上町志度線(太田工区)
荒神遺跡	小豆郡小豆島町神懸通	373249		34°29'54"	134°18'7"	2006.5.15~5.25	311.9	内海ダム再開発事業
庄屋原1~4号竈跡	綾歌郡綾川町岡	373877		34°15'45"	133°55'31"	2007.1.9~1.16	100	府中湖崩壊防止工事
西末期遺跡	綾歌郡綾川町山田下	373877		34°13'43"	133°56'14"	2006.11.28	15.5	経営体育成基盤整備事業(山田地区)
北本村塚	綾歌郡綾川町北	373877		34°14'6"	133°56'1"	2006.11.29~12.4	5	経営体育成基盤整備事業(北地区)
井上上遺跡	綾歌郡綾川町北	373877		34°14'5"	133°55'48"	2006.11.29~12.4	99.5	経営体育成基盤整備事業(北地区)
櫻谷竈跡	三豊市山本町辻	372801		34°6'36"	133°43'34"	2006.11.20	100	県営ため池等整備事業(南池)
桑原跡	高松市香南町古光	372021		34°14'59"	134°0'48"	2006.10.23	201	県営ため池等整備事業(政所池)
麻目山古墳群	観音寺市栗井町射場	372056		34°5'31"	133°41'59"	2006.8.21~8.22	62	広域農道整備事業(西讃南部地区)

埋藏文化財試掘調査報告XX

香川県内遺跡発掘調査

平成19年3月

編集・発行 香川県教育委員会

香川県高松市天神前6番1号

天神前分庁舎

電話087-832-3784~3787

印刷 株式会社